

みんなの笑顔、発信オーライ！

広報

阿久根

2016

2

No.829

(平成28年2月16日発行)

寒さなんてへっちゃん！

みんなで楽しく雪遊び！

目次

- 02P 消防出初式
- 04P まちのアルバム
- 08P 鶴翔ニュース
- 10P 市政ニュース
- 12P 人口ビジョン及び総合戦略
- 14P 市からのお知らせ
- 18P 暮らしの情報
- 20P うぶごえ、おくやみなど
- 22P 阿久根の元気者

阿久根めぐみこども園の園庭で1月20日、雪遊びがありました。雪は、前日深夜に園児のお父さん19人が紫尾山に登って運んできてくれたもので、その量は2トン車1台と軽トラック4台の荷台がいっぱいになるものでした。

園庭に積み上げられた大きな雪山に園児たちは、歓声をあげながら駆け寄り、初めて雪に触れその冷たさに泣き出す子もいれば、目を輝かせて雪だるまを作ったり雪合戦をする子がいるなど、寒さを忘れてみんな楽しく遊んでいました。



平成28年

消防出初式



新春の空に火災や災害のない一年を願う

新

春恒例の消防出初式が1月10日、大勢の消防関係者が出席する中、市民会館前広場で盛大に開催されました。

式では、山下分団によるきびきびとした小隊訓練や阿久根第一少年消防クラブによる消火訓練、みなみ保育園の園児による演技、消防団員による消防操法訓練のほか、功労者表彰などが行われました。式終了後、消防関係者が市中行進を行い、阿久根漁港新港に到着すると、火災や災害のない一年を願い、海に向かって一斉放水しました。なお、受彰者については、次のとおりです。

受彰者（敬称略）

◇市長表彰

○企業感謝状

株式会社マキオ A-1Zあくね建設サービス株式会社

○優良分団表彰

大川分団
折多分団
赤瀬川分団

○永年勤続幹部退団感謝状

倉村 和広（山下分団山下班）

◇団長表彰

○優良班表彰

三笠分団黒之浜班
大川分団大川第一・第二班
大川分団尻無班
鶴川内分団桑原城班
三笠分団黒之瀬戸班

◇消防庁長官表彰（伝達）

○消防団員退職者第2号報償伝達（勤続15年～25年未満）

倉村 和広（山下分団山下班）
石原 英明（三笠分団三笠第一班）
牛ノ濱広久（大川分団牛之浜班）
早水 久博（三笠分団黒之浜班）

◇県消防協会総裁表彰（伝達）

○功績章（勤続20年）

餅越 禎久（山下分団弓木野班）
金井 光広（鶴川内分団田代班）
児玉 武久（鶴川内分団桑原城班）
谷口 一則（鶴川内分団桑原城班）
富吉 和秀（鶴川内分団桑原城班）

○精績章（勤続15年）

川原 慎一（中央分団積載班）
牛之濱公司（中央分団車両第二班）
濱元 雄貴（三笠分団黒之浜班）
早水 久博（三笠分団黒之浜班）

◇県知事表彰（10年勤続章）

陳ノ内高行（折多分団多田班）
脇園 渉（中央分団車両第一班）
瀬戸口 誠（三笠分団三笠第二班）



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

①山下分団による小隊訓練 ②みなみ保育園幼年消防クラブによる演技 ③阿久根第1少年消防クラブによる消火訓練 ④消防操法
⑤交通事故救出訓練 ⑥新留秀雄消防団長による謝辞 ⑦参加者全員で万歳三唱 ⑧全消防分団による市中行進

3月1日(火)～7日(月) 春季全国火災予防運動

『無防備な 心に火災が かくれんぼ』

◇わっ火事だ！その時の心構え

「早く知らせる」「早く火を消す」

「早く逃げる」

万一、火が出た時は、一人で消そうとせず、隣近所に火事を知らせ、すみやかに119番通報をしてください。

一般の人が消火できる限度は、天井に火が回るまでです。それ以上燃え広がった場合は危険ですから、素早く避難し、消防隊にまかせましょう。

◇火事を出さないポイント

- ・火を使う時は、その場を離れない。
- ・火を消した時は、完全に消えていることを確認する。
- ・出かける前や寝る前に火の元を確かめる。

◇火災の死者の多くは、逃げ遅れです
設置義務！「住宅用火災警報器」

火災による死者を減少させるため、住宅用火災警報器の設置が義務化されています。設置場所は、国の基準で「寝室」や「階段」と定められています。

また、各地で悪質な訪問販売（不適正な価格・無理強い販売など）が報告されていますので、ご注意ください。

○永年勤続章（勤続15年）

◇消防協会出水支部長表彰

岡松 永治（三笠分団桐野班）
大瀧 昭裕（三笠分団古里班）
花木 和也（大川分団大川第一班）
川畑 幸三（大川分団大川第二班）
西田 裕二（西目分団西目班）
篠原 健（西目分団佐潟班）

山田 広（三笠分団三笠第二班）
羽田 正浩（中央分団車両第一班）
倉田基一郎（中央分団車両第二班）
角島 智明（中央分団積載班）
京田 伸也（三笠分団瀬之浦班）
黒坂 一男（三笠分団黒之浜班）
松下 直樹（大川分団尻無班）
牛ノ濱隆伸（大川分団牛之浜班）
牟禮 賢一（大川分団牛之浜班）
桐原 健悟（赤瀬川分団）
堀切 康寛（折多分団折口班）

○勤続章（勤続10年）

◇団長表彰

餅越 輝史（山下分団弓木野班）
尾上 覚史（西目分団西目班）
早水 健児（三笠分団古里班）
倉津 雄介（中央分団車両第一班）
飯尾 章寛（中央分団車両第二班）
落 俊輔（中央分団車両第二班）
小山 聖（三笠分団黒之浜班）
西原口千弘（赤瀬川分団）
宮路 崇世（折多分団多田班）

早水 健児（三笠分団古里班）
倉津 雄介（中央分団車両第一班）
飯尾 章寛（中央分団車両第一班）
落 俊輔（中央分団車両第二班）
小山 聖（三笠分団黒之浜班）
西原口千弘（赤瀬川分団）
宮路 崇世（折多分団多田班）



規定曲部門優勝



3年生10人によるチーム「ウマカT E N」

自由曲部門優勝



1・2年生10人による合同チーム
「キズナ☆団GO！」

リズムダンス県大会 大川中学校、2部門で優勝

全国中学校リズムダンスふれあいコンクール県大会が昨年11月28日に鹿児島市で行われました。今回から規定曲と自由曲の2部門に分かれ、出場した5校7チーム（計108人）のうち、大川中から2チームが参加しました。

審査の結果、規定曲部門では3年生10人による「ウマカT E N」が、自由曲部門では1・2年合同チーム10人による「キズナ☆団GO！」が見事優勝しました。

優勝した2チームは、12月26日と27日に東京赤坂で行われた全国大会に出場し、入賞は逃したものの県大会同様、元気に息のあった踊りを見せてくれました。

この大会は、ダンスを通じて生徒同士が絆を深めるきっかけにしておらうと始まり、全国大会は今回で3回目、県大会は2回目です。

大川中学校では、早くも次回の出場に向けて始動しており、今後の活躍が期待されます。

阿久根水泳スポーツ少年団恒例行事 第51回新春泳ぎ初め大会



阿久根水泳スポーツ少年団による新春泳ぎ初め大会が五色ヶ浜海岸で行われました。同団の元旦恒例行事となっており、今回で51回目です。

当日は天気に恵まれ、参加した団員たち約40人は海の中に元気よく飛び込んで泳ぎを楽しんでいました。

濱元泰斗君（脇本小3年）は、「寒かったけど気合が入りました。今年も水泳をたくさん練習して少しでも早く泳げるよう頑張っています。」と笑顔で一年の抱負を話しました。

書道に親しみをもって 下村子ども育成会新春書初め大会



作品は下村公民館に約10日間展示されました

下村公民館で1月6日、下村子ども育成会による新春書き初め大会が行われました。

書道に親しみをもってもらうのが目的で、今回で3回目です。下村区に住む小学1年から中学3年までの子どもたち計20人が参加し、三笠書道教室の山口幸補さん（80）から丁寧な指導を受けていました。

三笠中3年の宮中琉生君は、「先生のご指導のおかげで習字をしつかり学べました。これからも字をきれいに書けるよう頑張っていきます。」と話しました。



一年の豊漁と航海安全を願う えびす祭り (倉津地区)



豊 漁と航海安全を祈願するえびす祭りが1月10日、西目・阿久根地区の10か所で開催されました。倉津地区の漁民研修施設では、着物姿の漁業者が送神歌の「よいこん節」を交代で歌いながら、男女2体のえびす様に焼酎を注いで、「○○丸を頼んでなあ」「どっさい釣れるごと頼んどお」と声を張り上げて祈願しました。

その後、習わしで、しゃべらないよう口に紙をくわえた漁業関係者は、港沿いを練り歩き、えびす様を近くのほこらに戻しました。

家業繁栄を願って 倉津地区伝統行事「麦ほめ」



各家の玄関先で、木製の杖をお腹に当てて、「金千貫千貫」と元気よく家業をほめたたえる。

倉 津地区の小・中学生の子どもたちが、家業繁栄を願って地区内の家を1軒1軒ほめて回る小正月行事「麦ほめ」が1月14日に行われました。

戦前から続くこの行事は、半農半漁で麦作りが盛んな頃、各家の麦の出来をほめて豊作を祈願して回ったことが始まりとされています。現在では、「○○さん家はイワシ漁に出れば金千貫千貫」など各家庭の家業をほめるようになっていきます。

当日は、小学生9人と中学生1人が二手に分かれ、暗くなるまで各家庭を回り元気よくほめたたえていました。

尾崎小学校伝統行事 郷土ジャンボカルタ大会



カルタの絵は、阿久根市の観光名所や特産品などが描かれており、全46枚。

尾 崎小学校の伝統行事である郷土ジャンボカルタ大会が1月29日に行われました。全校児童12人が3チームに分かれて競いました。平成4年度から続くこの行事は、当時の児童が作成した特大カルタを使用し続けており、今回で23回目となります。

先生が読み手になり1句ずつ読み終えると、児童は、句にまつわる絵が描かれた大きなカルタめがけて勢いよく駆け寄っていました。取ったカルタの句を児童が元気よく読み上げると、見学していた保護者から大きな拍手が送られていました。

優勝チームの6年の谷口星磨君は、「大会に向けて休み時間も利用しながら覚えしました。小学生最後の大会で、みんなと協力して優勝できたので、とてもうれしいです。」と笑顔で話しました。



カルタめがけて駆け寄る子どもたち



淵上誠選手(日本ミドル級5位) 力を発揮し5回TKO勝利

▶試合に勝利し、ガッツポーズ
を見せる淵上誠選手



東 京の後楽園ホールで1月20日に
行われたボクシングの試合、「D
ANGAN150&FIRSTRA
IGHT・CUP」に日本ミドル級
5位の淵上誠選手(本市出身でアク
ネ大使、八王子中屋ジム所属)が8
回戦で、美柑秀男選手と対戦し、上
下にパンチをしっかりと打ち分ける試
合を展開して、TKO勝ちをおさめ
ました。(5回2分10秒)

淵上選手は、「皆さんの応援のおか
げです。また日本王者に返り咲きた
めにも頑張つていきますので、たく
さんの応援をお願いします。」とコ
メントしました。

竹の子いちばん栽培グループ 県竹産業振興連合会会長賞受賞

▶伊藤祐一郎知事に受賞を報告
した吉野文雄会長(左から2人
目)と上野小夜子さん(左端)



11 月12日に霧島市で開催された
第56回全国竹の大会において、
竹の子いちばん栽培グループが、鹿
児島県竹産業功労者鹿児島県竹産業
振興会連合会会長賞を受賞しました。
吉野文雄同グループ会長たちは12月
18日、伊藤祐一郎県知事を表敬訪問
し受賞を報告しました。

同グループのタケノコは、県内で
唯一県の認証を10年以上継続して取
得しており、本市をはじめ、県のタ
ケノコ生産の振興に寄与しています。

ボクシング 3選手が九州大会優勝!



第5回九州UJボクシング大会 優勝
米丸幹汰君(阿久根小6年)(左)
西田海音君(阿久根小6年)(右)



九州高校新人大会優勝
橋崎健太さん
(東福岡高2年、阿久根中出身)

1 月に長崎市で行われた、第5
回九州UJ(アンダージュ
ニア)ボクシング大会に阿久根小
6年の米丸幹汰君(28・30kg級)
と西田海音君(44・46kg級)が出
場し、2人そろって優勝しました。
また、九州高校新人大会では、
東福岡高2年の橋崎健太さん(阿
久根中出身)がライト級で出場し、
見事優勝しました。

選手たちは、3月に福島県で行
われる全国大会に出場する予定で
す。

アビスパ福岡 中原秀人選手(本市出身)が 市役所を表敬訪問



日 本プロサッカーリーグ
(Jリーグ)のアビス
パ福岡に所属する中原秀人
選手が12月28日に市役所を
表敬訪問し、来季の1部
リーグ昇格を果たしたこと
を報告しました。

ボクシング高校新人大会 鹿児島県大会で 米丸響さん(出水工業高2年、阿久根中出身)が優勝



昨 年12月に、ボクシング
の第46回鹿児島県高校
新人大会が鹿児島市で行わ
れ、出水工業高2年の米丸
響さん(阿久根中出身)が
ライトフライ級で出場し、
見事優勝しました。



鹿児島県内で5年ぶりの大雪 本市でも5cm以上の積雪



1月24日、25日にかけて鹿児島県内全域で5年ぶりの大雪となり、本市の市街地でも5cm以上の積もるなど各地で大雪が降りました。

盛大に開催！ いっこく堂スーパーライブ in あくね



▲絶妙な腹話術を巨大スクリーンに映しました

いっこく堂スーパーライブ in あくねが1月31日、市民会館大ホールで開催され、会場は667人の観客で満席となりました。ライブでは、一人3役の人形パフォーマンスやものまねメドレーのほか、いっこく堂さんが客席まで降りて目の前で腹話術を披露するなど、多彩な技に観客は酔いました。

潟地区で鬼火たき 長年担いだ子ども神輿にお別れ



鬼火たきが1月11日、潟区で行われました。竹櫓には、正月飾りのほか昭和54年から平成11年までの約20年間、夏祭り子どもたちが担いだ古い神輿みこしものせられ、一緒にお焚き上げを行いました。現在使用している神輿は、軽量化され担ぎやすいものを使っています。

潟区長の川原陸奥雄さんは、「この重い神輿を子どもたちが元気よく担いで駆けていたことを思い出します。」と当時の思い出を振り返りながら話されました。

竹櫓に着火するとパチパチと音を立て勢いよく燃え上がる様子に、参加者は見入っていました。

脇本馬場区もみじ会と脇本小4年がいきいきサロンで楽しく交流



脇本馬場公民館で1月18日、ふれあいいきいきサロン交流会が行われ、同区もみじ会15人と脇本小4年39人が交流しました。交流会では、高齢者と小学生が作るグループに分かれて与えられた問題を一緒に考えたり、児童が作った版画や詩などの作品発表や全員での合唱などがあり、もみじ会代表の野崎美穂子さんは、「子どもたちから元気をもらいました。楽しく交流できて本当によかったです。」と話されました。



鶴翔高校の“いま”を伝える！

鶴翔 News Vol. 10

阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」。
そこで過ごす生徒たちの素顔に迫ります。
今回は、新たなことに「挑戦」する高校生の
様子をお届けします。



シカ肉を特製オイルでじっくり煮込んで、やわらかい食感とピリッと辛い味わいに仕上げました



完成！鶴翔の新品！ うんまか「旨鹿コンフィ」お披露目

『3年A組の』食のまちジビエ肉PRプラン」報告会

今年度、「3年A組の」食のまちジビエ肉PRプランで試作を重ねてきた「旨鹿コンフィ」が完成し、1月22日、にぎわい交流館阿久根駅で報告会を行いました。関係者に多くのねぎらいの言葉をかけられていた生徒たちは、ほっとした様子とやり遂げた達成感に満ちあふれていました。3年の迫口香織さん（三笠中出身）は「シカ肉特有のにおいを消すなど苦労することは多かったけど、『いかくら阿久根』などの関係者と話し合い、おいしい商品を完成させることができました。この味を引き継いでいってほしいです。」と話してくれました。

今後は、販売時期や方法などについて話し合っていきます。

受験にカツ！ PTAから「愛」をこめて

1月16日、17日の2日間「大学入試センター試験」が実施されました。今年も試験に向けてPTAから多くのサポートがありました。

1月9日には、「受験に勝つ」ために、PTAの方々が「カツ、カレー」を振る舞いました。朝からじっくり時間をかけて調理されたカレーを、生徒たちはおいしそうに食べ、活力を得ていました。

さらに、1月15日に開催された「センター試験出発式」では、風邪予防と疲労回復を願い、鶴翔高校で製造している「みかんジュース」の差し入れがありました。

このようにたくさんの方々のサポートを受けた生徒たちは、気持ちを引き締め本番に臨みました。

体調管理に気をつけ、夢の実現に向けて頑張っているものです。



「食」から学ぶ ふるさとへの思い



12月21日、

（株）下園薩男商店常務

取締役の下園正博さんを講師に招き、「昔ながらの丸干し屋が作る新しい形、食をどう伝えるか」と題して食育講演会を行いました。下園さんは、「物事を前向きに考えること」や「周りの人からの意見を謙虚に受け止めることの大切さ」について話され、生徒たちは熱心に耳を傾け、下園さんのふるさと阿久根に対する深い愛情と熱い情熱を強く感じていたようです。

1年の折口龍三さん（三笠中出身）は、「僕も下園さんのように阿久根のために活躍できるよう頑張りたいと思います。」と話しました。

選挙について理解を深めよう 模擬選挙体験実施



1 月21日、鶴翔高校体育館で阿久根市選挙管理委員会の協力を得て、全校生徒を対象に「模擬投票」を行いました。

これは、選挙権が18歳に引き上げられたことを受け、今年の夏に実施される参議院議員選挙に向けて、選挙の意義や仕組みについて学習しようと企画されたものです。

市選挙管理委員会から選挙の歴史や制度について学んだ後、架空の「鹿児島県知事選挙」を設定して模擬選挙を体験しました。

マニフェストを述べる候補者の映像を見た後、実際の選挙で使う投票記載台や投票用紙を用いて、

票を投じました。また、選挙管理委員会による計数機を使った開票作業の実演もあり、生徒たちはその様子を見守っていました。

3年の堂後美幸さん（三笠中出身）は「本番のようで緊張しましたが、とてもいい経験になりました。本番の選挙でも、しっかり考え、投票したいと思います。」と話し、また、1年の新塘佳奈さん（阿久根中出身）は、「これまで選挙はまだ先のことだと思っていましたが、今日の話を聞いて、日頃から社会の様々な問題について考えたいと思います。」と話しました。



開票作業を見守り、結果発表を待つ生徒たち

「けんせつ小町」から学ぶ 建設現場見学



1 月15日、国土交通省鹿児島国道事務所の協力を得て、総合学科1年生を対象に、現場見学会が開催されました。特に建設業界で活躍する女性、いわゆる「けんせつ小町」を発掘しようと考えられたもので、現在建設が進められている南九州道の建設現場を見学しました。

当日は、けんせつ小町の1人である女性担当者から工事の概要や女性から見た建設業の魅力などの説明を受け、普段は見ることのできない現場を体験し、多くのことを学んでいました。田中侑琳さん（鶴川内中出身）は、「本物の現場や作業着姿のりりしい女性を見て、とても刺激になりました。将来の進路選択の参考にしたと思います。」と話しました。

今回発表会に参加した2年の岩崎伊緒里さん（阿久根中出身）は、「今後も桂高生に刺激を受けながら、鶴翔高校でも新たなことに取り組んでみたいですね。」と意気込みを熱く語ってくれました。

桂高校が行う特色ある科学分野の活動を熱心に聞く鶴翔生たち



先進校から学ぶ

1 月9日に龍谷大学で開催された京都府立桂高校のスーパースサイエンスハイスクール（SSH）事業の研究発表会に、生徒4名と職員が参加しました。

昨年、修学旅行の際に生徒同士の交流を行ったことがきっかけで、桂高校との交流を深めています。

桂高校は、文部科学省から科学の分野で特色ある活動を行うSSHの指定を受けて3年目になります。発表会では、桂高生が、龍谷大学や企業などと連携しながら取り組んできた課題研究を発表しました。鶴翔高校の生徒たちは発表を熱心に聞き、その質の高さに驚きつつも、このような取り組みに是非挑戦したいという気持ちを持つていました。



市民交流センター基本設計案を示す 住民説明会が開催されました

阿 久根市民交流センターの基本設計案に関する住民説明会が1月14日、市民会館大ホールで開催され、約140人の市民が参加されました。

労務単価や資材費の高騰、国庫補助金の減額などにより、当初の計画案から約28億円の事業費を20億円に減額

し、設計変更

を行って

ことなどの経

緯を市が説明

した後、設計

者の(有)ナスカ

から新たな基

本設計案と外

観および内観

のイメージが

紹介されまし

た。

(有)ナスカか

ら、「予算に応

じた設計とな

り当初計画と

は変更がある

ものの、要望

を取り入れな

が市民の方

が利用しやす



外観イメージ

いような設計にしてあります。」と説明があり、参加者からは、「施設の維持費が大きくならないようにしてほしい」「できるだけいろいろな公演などを開催してほしい」などの要望が出ました。

今後、今年6月頃までに実施設計を終え、平成28年度中に着工し、平成30年度の完成を目指しています。

宝くじの助成金を受け、 和太鼓などを整備しました



整備された太鼓で懸命に練習する響流の方々

本 市を拠点に活動する「あくね 毘沙門太鼓響流」の活動が、宝くじの社会貢献広報事業の一環として認められ、同団体の和太鼓などが、一般財団法人自治総合センターの助成を受けて整備されました。

当該団体代表の牧尾正臣さんは、「団員全員が良い音で演奏できることに幸せを感じ、演奏にも気合が入ります。」と話し、また、団員も「これからは演奏活動を通して阿久根市に貢献したいです。」と話されました。



国土交通省の徳山日出男事務次官(中央)
に要望書を渡す期成会の関係者

北薩横断道路阿久根高尾野道路(仮称) 新規事業化に向けて国に要望活動しました

北薩横断道路阿久根高尾野道路
(仮称)の新規事業化に向けて国の予算措置をお願いするため、沿線市町で構成する北薩空港幹線道路整備促進期成会のうち、本市、長島町、さつま町で1月26日、国土交通省を訪れ要望書を提出しました。

北薩横断道路は、鹿児島空港からさつま町を経由し、出水地域に至る全長70キロの地域高規格道路で、現在、野坂ICーさつま広橋IC間および中屋敷ICー高尾野IC間(13.4キロ)が開通済みとなっており、また、鹿児島空港ー野坂IC間、広瀬ICーさつま泊野IC間、高尾野ICー国道3号間は計画路線となっています。今回要望したのは、国道3号(阿久根北IC)までの約9キロの部分です。

この北薩横断道路が開通することにより、広域交通ネットワークとして機能することや産業・観光振興が図られ、交流人口の増加などさまざまな分野で活用されることが期待されます。

今後も早期整備を実現するため、他自治体と連携しながら要望活動を積極的に行っていきます。



要望箇所：阿久根北-高尾野9キロ

1.26文化財防火デー 潟地区で防災訓練を実施しました

1月26日は文化財防火デーとされていることから、本市では1月27日、潟区のはまじんちよう公園にある市の文化財、鳥越古墳展示室から発生した火災を想定した訓練が実施されました。

参加した住民約20人は真剣な様子で訓練に取り組み、「この地域の文化財を守るように緊急時には訓練どおり行いたいです。」と話されました。



阿久根消防署の指導のもと、消火器の取扱訓練も行われました。

大川地区で移動教育委員会を開催しました



教育委員会では、保護者をはじめ多くの市民の皆さんと直接意見交換を行うことで、教育に関するさまざまな取り組みや本市の教育をより深く理解してもらおうと1月27日、市として初めての移動教育委員会を大川地区で開催しました。

委員会では「児童生徒がなくなるなかで学校の存続に向けてどうしていくべきか」「不登校の子どもたちの居場所づくりをどう考えるか」など保護者や地域の方々から多くの意見が出されました。

教育委員会では、今後、各小学校区を中心に移動教育委員会を開いて意見交換を行っていきます。

人口ビジョン

人口ビジョンは、人口の現状と将来の展望を示したもので、本市の地方創生を実現するための今後5年間の目標や基本的方向、具体的な施策をまとめた「笑顔あふれる阿久根市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基礎資料として位置付けるものです。

対象期間 2060年(平成72年)まで

人口の現状分析と将来展望

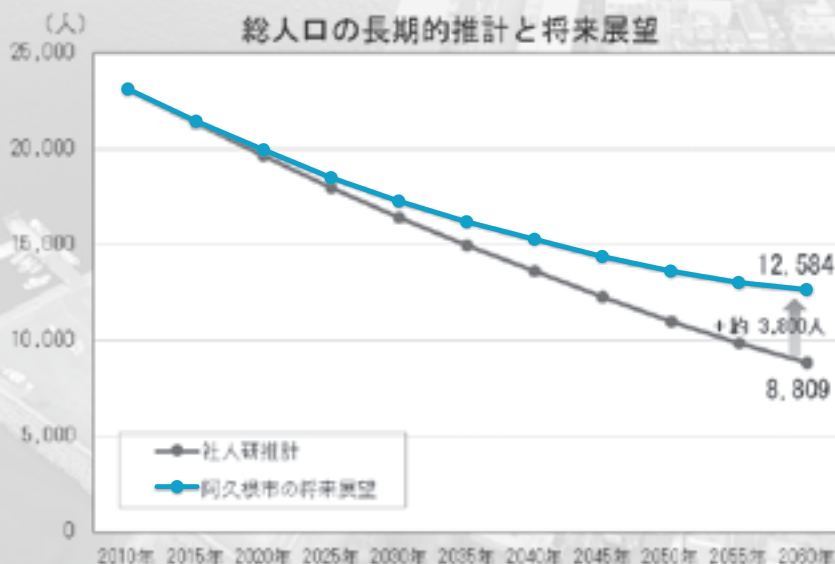
本市の人口は昭和25年以降、減少傾向となっており、昭和45年から49年までの第2次ベビーブームでも人口の増加は見られず、平成22年の国勢調査では23,154人となっています。そこで、近年の人口動態等を踏まえ将来人口を推計すると2060年に

2060年目標人口 12,600人

は8,800人程度にまで減少することが見込まれています。しかし、市民アンケートの結果などを踏まえて、目指すべき将来の方向を定め、これに沿った施策を実施することで2060年の人口として12,600人程度を確保します。

笑顔あふれる阿久根市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略を策定しました

少子高齢化の進展による日本の人口減少は、今後加速度的に進むことが予想されています。本市においても例外ではなく、人口減少への対応や地域経済の活性化に向け、「笑顔あふれる阿久根市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略」を策定しました。



※問い合わせ先
企画調整課

☎0996(73)1214

総合戦略 (概要)

総合戦略は、人口ビジョンを踏まえ、人口減少への対応や地域経済の活性化に向けた今後5年間の基本目標、本市の特色や地域資源を生かし、本市が将来にわたって「住みたいまち」「訪れたいまち」となるため、各方針のもと、計画期間内に取り組むこととしている主な施策、事業などをまとめたものです。

計画期間 平成27年度～平成31年度(5年間)

総合戦略4つの基本目標

基本目標①	「アクネうまいネ自然だネ」～阿久根の「うまい」と「自然」を生かしたしごとをつくる
第一次産業を支援する	●新規就農者支援事業(青壮年世代)
	●漁業後継者就業支援事業
商工業を支援する	●地元商工業者育成・支援事業
	●産官学金連携事業
まちを「うまい」で満ちし、「うまい」を広める	●ジビエ料理普及事業
	●高校生・大学生による「うまい」まちづくり事業
基本目標②	阿久根の「みどこい」を生かした人と人がつながるまちをつくる
阿久根に住む人を増やす	●地域おこし協力隊を活用した移住定住の促進
	●空き家活用支援事業
阿久根に来る人を増やす	●阿久根大島活用プロジェクト
	●歴史資源を生かした観光地づくり
阿久根のファンを増やす	●華の50歳組継承支援事業
	●ふるさと納税の推進
基本目標③	安心して結婚・出産・子育てができる「笑顔あふれる」まちをつくる
出会い・結婚を支援する	●「阿久根で縁結び」出会いサポート事業
	●少子化対策事業
出産を支援する	●特定不妊治療費助成事業
	●乳児家庭全戸訪問事業
子育て・教育を支援する	●母子家庭等総合支援事業
	●子育て支援拠点事業
基本目標④	「自然と人が共生する」快適で住みよいまちをつくる
快適で住みよいまちにする	●再生可能エネルギービジョン策定及び導入促進事業
	●高齢者地域見守り・支えあい事業
自然環境を守り育てる	●クリーンビーチあくね
防災体制を強化する	●市民安心安全まちづくり事業
	●危険空き家の解消

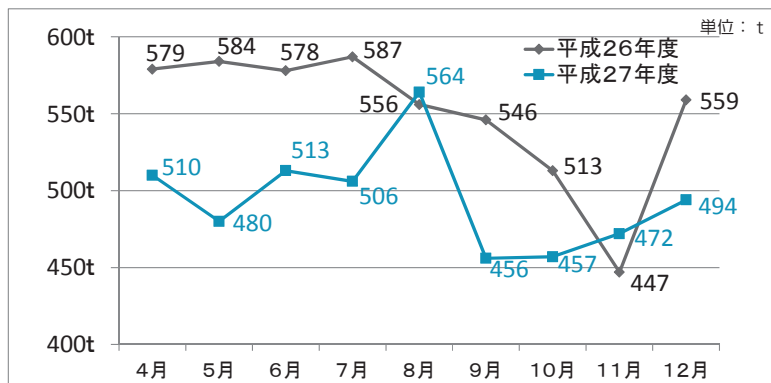
ごみの減量化にご協力を

※問い合わせ先 市民環境課 環境対策係 ☎0996-73-1219

毎日の生活から必ず出てくるごみ。読み終えた新聞紙や雑誌、ペットボトルや段ボールなど…。こうしたごみは、すぐに捨てないで使えるものがあれば再利用して長く使ってみるなど、日ごろのちょっとした心がけで、減らすことができます。

私たちが住む阿久根市を環境にやさしい住みよいまちにするため、ごみの減量にご協力ください。

一般廃棄物（可燃物）収集量表



平成27年4月～12月の収集量は昨年に比べ、約500トン減少しました。

ごみ減量化でさまざまな効果が期待されます

- 燃やすごみの量を減らすことで、CO₂（二酸化炭素）の排出量が減ります。
- リサイクルすることで、資源の再利用が進みます。
- 地球温暖化防止につながります。
- ごみを減量することで、市のごみ処理負担金が減ります。
- ごみ処理施設の延命化につながります。

市ではごみ減量化のために、主に次の事業を行っています

生ごみ堆肥化モデル事業

▼家庭から出た生ごみを堆肥にして農作物などに再利用する事業で、市内にモデル区を20区設けて実施しています。

段ボールコンポストモデル事業

▼段ボール箱に基材（土壌改良剤など）を入れて、微生物の力で生ごみを分解し、堆肥にする事業で、モデル区および希望者に配布しています。

資源ごみの分別収集

▼市全域で区長および環境美化推進員に協力をいただき、毎週水曜日と金曜日に実施（空き缶、ペットボトル、トレイ、新聞紙、段ボールなど）しています。

生ごみを出す前にできることがあります（左記例）

生ごみにしない

● 生ごみとして出さないために工夫しましょう。

- ① 買いすぎない
- ② 作りすぎない
- ③ 食材を使い切る

ぬらさない

● 野菜の使わない部分を洗う前に切り落とすなど無駄にぬらさない。

水切りをする

● 水切りネットを使い、生ごみの水分をしぼる。

乾燥させる

● お茶がらやコーヒーかすなどは一晩置いて乾燥する。

生ごみは燃やせばごみ！
生かせば貴重な資源です！

生ごみ堆肥化モデル事業の対象区の方で、事業に参加したい場合はご連絡ください。



【平成27年度生ごみ収集量】

単位：kg

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
家庭分	15,635	17,512	13,859	14,068	14,149	13,246	14,352	15,197	18,251	136,269
事業所分	35,660	35,780	35,295	35,154	42,450	37,445	53,542	46,195	52,253	373,774
合計	51,295	53,292	49,154	49,222	56,599	50,691	67,894	61,392	70,504	510,043

無料配布してます！



ガーベッジあくね

家庭から出た
生ごみ



堆肥に
生まれかわり♪



1袋：8kg
大量にご希望
される方もご
連絡ください

※問い合わせ先

市民環境課環境対策係 ☎0996-73-1219

※堆肥の申込み先

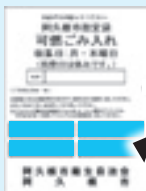
北薩環境管理協同組合 ☎0996-84-2875

市では、「生ごみ堆肥化モデル事業」を行っています。
出来上がった堆肥は、市民の皆さんに無料で配布しています。
ぜひ一度お試しください。

生ごみ堆肥を 使ってみませんか

指定ごみ袋および生ごみ収集容器に 広告を入れてみませんか

市では、平成28年度から「指定ごみ袋（可燃大）」と「生ごみ収集容器」に有料広告制度を導入します。
イメージ図は下のようになります。
詳しいことは、お問い合わせください。
※問い合わせ先
市民環境課 環境対策係
☎0996(73)1219



指定ごみ袋(可燃大)

- ・掲載枚数 年間約 60 万枚
- ・広告スペース 100mm×240mm を 4 枠
- ・金額 年間 100,000 円(1 枠)



生ごみ収集容器

- ・掲載個数 80 個
- ・広告スペース 200mm×300mm を 1 枠
- ・金額 500 円(1 個)

生ごみ処理機器等購入補助制度

家庭から出る生ごみの減量化と資源化を進めるため、生ごみ処理機器などを購入した方へ購入費用の一部を補助する制度があります。

【補助金の額】

購入費用の2分の1以内の額(100円未満の端数は切り捨て)

ただし、種類ごとに限度額があり、次のとおりです。

●電動生ごみ処理機
25000円

●生ごみ処理容器(コンポスト)
3000円

●水切り容器
2000円



阿久根市地域包括支援センターからのお知らせ

申込・問い合わせ先
市地域包括支援センター TEL0996-73-1272

認知症介護者家族交流会の開催

認知症の方を介護されている介護者同士の交流を通じて、介護の不安や悩み、介護負担が少しでも軽減されるよう下記のとおり介護者家族交流会を開催します。

「認知症の家族の介護に悩んでいる」「介護をしている人同士話をしたい」そんな方はぜひご参加ください。

- ◇期 日 3月23日(水)
午後1時30分～午後3時30分
- ◇場 所 阿久根市民会館2階第1会議室
- ◇対象者 認知症の方を介護されているご家族、30人
- ◇内 容 高野卓二医師（認知症サポート医）による講話、参加者同士の意見交換、レクリエーションなど
- ◇申込期限 3月11日(金)



ころばん体操教室協力員養成研修会の開催

高之口地区と潟地区でころばん体操教室を開催中です。会場は、参加者の皆さんの笑い声が響き、楽しさいっぱいです。

そこで、これから自分たちの地区でもころばん体操教室を始めたいと考えていらっしゃる皆さまを対象に、ころばん体操の研修会を開催します。

まずは、「自分のため」に参加されませんか？

- ◇期 日 3月10日(木)、17日(木)午前9時15分～正午
- ◇場 所 阿久根市農村環境改善センター（牧内）
- ◇対象者 ・平成28年度にころばん体操教室開催を検討している方
・研修会に2日間とも参加できる方
・研修会後にころばん体操教室で協力員として活動できる方
- ◇内 容 ころばん体操の実技研修
- ◇定 員 50名
- ◇申込期限 3月4日(金)

（右記の要件をすべて満たす方）



【第20回】

消費生活コーナー『クレジット払い』

今回は、「クレジット払い」についてです。

商品の購入時の支払方法として、「クレジット払い」があります。クレジット払いとは、商品購入金額を信販会社がいったん立て替えてお店に支払い、消費者が信販会社に利息とともに返済する契約のことをいいます。クレジットは、現金を持ち歩かなくても買い物ができる便利な一方、利息を支払わなければならない、使い方を誤ると返済ができなくなり、多重債務に陥る可能性があります。

今回は、クレジット払いの中でも「リボルディング払い」について記述します。リボルディング払いとは、毎月ある一定の金額を返済していく方法で、複数の返済方法があります。が、「元利定額」と「元金定額」が一般的です。元利定額は、返済する一定金額の中に利息が含まれるもので、元金定額は、返済する一定金額に利息分を加えて返済するものです。元利定額は、借入金額に対する返済

金額の割合によつては、最初のうちは、毎月の返済額の中に占める利息の割合が多くなり、元金がなかなか減らず返済期間が長期化し総返済額が多くなってしまうことがあります。また、元金定額は、毎月一定の元金を返済していくことから、毎月の返済額は元利定額に比べ多くなりますが、返済期間が短くなるため総返済額も少なくなります。

このようにクレジット払いは、借金であるということを認識し、自分の収入と支払の金額および返済方法を考慮し、無理のない返済計画を立てるようにしましょう。困ったときには、消費生活センターに相談してください。

※市消費生活センター
（市役所商工観光課内）

☎0996（73）1211

（内線1112）



もっと計画的に使えばよかった…



健康 コナ



予防接種はお済みですかー平成27年度対象者ー (麻しん風しん混合(Ⅱ期)予防接種と肺炎球菌予防接種)

麻しん風しんⅡ期と肺炎球菌の予防接種について、平成27年度対象者の接種期間は3月31日までです。

なお、平成28年度対象者には、通知書を広報あくね4月号と同時に配布する予定です。

【子どもの予防接種】

麻しん風しん混合(Ⅱ期) 予防接種 接種期間 3月31日(木)まで

麻しん、風しんは発熱・発疹などを引き起こす感染症です。また、妊娠20週頃までの妊婦が風しんにかかると出生児が先天性風しん症候群(難聴、心疾患、白内障など)を発症する可能性が高くなります。将来のことも考え、接種がお済みでない方は早めに接種を受けましょう。

◇対象者 平成21年4月2日～平成22年4月1日生の方

◇実施場所 各協力医療機関(要予約)

◇接種料 無料

【高齢者の予防接種】

肺炎球菌予防接種 接種期間 3月31日(木)まで

肺炎球菌感染症は気管支炎、肺炎などの合併症を引き起こす感染症です。使用するワクチンは、23種類の型を含んでおり、国内で発生している肺炎球菌感染症の原因の7割を占めるといわれています。

なお、法律上の接種義務はありません。予防接種の効果と副反応を理解されたうえで、接種を希望する方は早めに接種を受けましょう。

◇対象者

65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方(平成28年4月1日現在)

※ただし、肺炎球菌ワクチン(ニューモバックスNP)の接種を受けたことがある方は除きます。

◇実施場所 各協力医療機関(要予約)

◇接種料 2,500円

接種の際は平成27年4月に配布した予約票が必要です。失くされた方は再発行いたしますので、保健予防係(14番窓口)までお越しください。協力医療機関については通知裏面をご覧ください。



※問い合わせ先

市健康増進課 保健予防係 TEL 0996-73-1228

各種健康診査の希望調査について

平成28年度に市で実施する各種健康診査の希望調査票を配布しています。この結果をもとに各種健診の間診票を個別に送付いたします。

◇対象者 女性20歳以上、男性40歳以上の方
(平成29年3月31日現在)

◇内容 希望調査票には、現在の申込状況が記入されていますので、変更がある場合のみ訂正して提出してください。

現在の申込状況が「未回答」となっている方も、健診を「希望する」「希望しない」のいずれかに記入して、提出してください。

◇提出期限 3月4日(金)

◇提出先 各区長または健康増進課保健予防係(14番窓口)・三笠支所・大川出張所に提出してください。また、電話やFAXでも受付けております。

※申込・問い合わせ先

市健康増進課 保健予防係

TEL 0996-73-1228

FAX 0996-73-0297

ハンセン病にかかったことはありませんか ～補償金の申請手続期限は3月31日まで～

過去にハンセン病にかかったことがある方には、国から和解一時金が支払われています。

和解一時金の請求期限は3月31日までとなっています。訴訟の手続が必要ですので、余裕をもってご相談ください。

◇対象者 ハンセン病にかかったことがある方で、和解一時金を受け取っていない方
(既に亡くなられた方や療養所に入所したことがない方も対象となります。)

◇相談窓口

・(公財) 沖縄県ゆうな協会

TEL 098-832-9528

・法律事務所

TEL 098-938-4381

・厚生労働省 難病対策課

TEL 03-5253-1111

統

計の日(10月18日)の標語を募集しています。詳しいことは、市ホームページをご覧ください。市企画調整課統計調査係(☎0996(73)1215)までお問い合わせください。

阿

久根市耐震改修促進計画(改訂版)(案)のバリエーションを提示します

市では、住宅及び建築物の耐震化促進のため、阿久根市耐震改修促進計画(改訂版)(案)を作成しました。この計画案につきまして市民の皆さまから広く意見を募集します。

◇閲覧および掲載場所

市役所都市建設課、三笠支所、大川出張所、市民会館、市ホームページ(市都市建設課、三笠支所、大川出張所は土・日・祝日を除く)

◇期間

2月1日(月)～2月29日(月)

◇提出方法

直接持参、郵送、ファックス、電子メール

※直接持参の提出先は、市役所都市建設課、市民会館、三笠支所、大川出張所(市都市建設課、三笠支所、大川出張所は土・日・祝日を除く)

※郵送の場合は、2月29日(月)必着

詳しくは、直接お問い合わせください。

※問い合わせ先

都市建設課 建築係

☎0996(73)1198

確

定申告は正しくお早めに！申告期間は3月15日まで

平成27年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告期間は、2月16日(火)から3月15日(火)までとなっています。

所得税は納税者自身が所得金額や税額を正しく計算して納税する申告納税制度を採用していますので、申告と納税は、期限内にお済ませください。

なお、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で作成した確定申告書は印刷して、所轄税務署へ郵送などにより提出できます(e-Taxで送信もできます)。ので、是非ご利用ください。

詳しくは、最寄りの税務署にお尋ねください。

※問い合わせ先

出水税務署

☎0996(62)0200

市

たばこ税について

市たばこ税は、たばこ製造業者などが阿久根市内の小売業者に対し、売り渡した本数により課税されます。

今回、平成27年度税制改正により、旧3級品(わかば・エコーなど)の製

造たばこにかかる特例税率が、平成28年4月1日から平成31年4月1日までの間、段階的に廃止されます。

なお、市内のたばこ小売店・販売機でたばこを買っていたと、阿久根市の税収となり、その税金は市民の皆さんのために使われることになります。

そこで、たばこを購入する場合、阿久根市内で購入していただきますようお願いいたします。

※喫煙者の皆さまには「健康」に注意するとともに、「受動喫煙」防止にご配慮いただくなど、引き続きルールを守り、喫煙マナーの向上にご協力ください。

※問い合わせ先

税務課 課税係

☎0996(73)1203

移

動ねんきん相談所の開設(事前に予約が必要です)

国民年金、厚生年金、船員保険などの年金制度全般に関する『移動ねんきん相談所』を開設します。

相談には、川内年金事務所の職員などが応じます。ご利用される方は、事前に予約が必要です。ご注意ください。予約の際は、「氏名」「基礎年金番

号」「相談内容」「連絡先(電話番号)」などをお知らせください。

◇日時 3月17日(木)午前10時～午後3時30分

※予約時間の10分前までに待合室にお集まりください。

◇場所 市民会館 第10会議室

◇持参するもの

- ・印かん
- ・年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便など
- ・本人確認のできる資料
- ※運転免許証、健康保険証など
- ※代理人の場合は委任状も必要です

◇予約受付 3月1日(火)～3月10日(木)

(厳守)

※予約受付先

市民環境課 住民年金係

☎0996(73)1218

田

畑へ家屋などを建築する場合、必ず転用許可が必要です

家や倉庫、資材置き場の建築、駐車場、太陽光発電施設などを造る際には、たとえ耕作していても、登記簿上その土地の地目が田・畑であれば、必ず農地転用許可が必要です。

これは、農地を宅地や山林などにする
ことで、隣接の農地に悪影響を及ぼ
すことがないよう、国が定めた農地法
に基づき、農業委員会で調査・審査し、
最終的に県から許可が与えられます。
そこで、家などを建築する際は、土
地の地目が農地でないかを十分確認す
るとともに、農業委員会へお問い合わせ
ください。

※問い合わせ先

阿久根市農業委員会

☎0996 (73) 1249

植えてはいけない「けし」 を存じですか

園芸用の「けし」の仲間のポピーな
どは、3月下旬から5月にかけて、色
鮮やかで美しい花を咲かせるものが多
く、ガーデニングや切り花用の植物と
して人気がありますが、「けし」の仲間
には、法律で栽培が禁止されているも
の（不正けし）があります。

これらは、外観の特徴から園芸用の
けしと区別できます。以前から、出水
保健所管内では、自生している不正け
し（セティゲルム種）が多数発見され
ており、平成26年度には出水保健所管
内の抜去本数は3520本と県内の総
抜去本数の約60%を占め、さらに増加
傾向にあります。
植えてはいけない「けし」の特徴を

知っていたら、これに似た植物を見
かけたときは、そのまま抜かずに出水
保健所までご連絡ください。

◇「けし」の特徴（セティゲルム種）

①花は、花びら4枚。色は薄紫で、先
端は白に近い

②開花期の草丈は50〜100cm

③葉、茎、つぼみなどの外観は緑色で、
土壌がよいとよく枝分かれします。

④葉、茎の表面にはほとんど毛はあり
ませんが、つぼみがく片やつぼみ
の下の茎に毛が多少見られます。

⑤葉は互い違いに茎につき、葉の付け
根で茎を巻き込むような形でついて
います。

⑥つぼみは下を向き、開花時は上を向
きます。花が、散っても上を向いた
ままです。

※問い合わせ先

出水保健所 衛生係

☎0996 (62) 1636

春 一番による海難防止強 調運動を実施中です

2月4日（立春）から3月20日（春
分の日）までの間、「春一番による海難
防止強調運動」を実施しています。

この時期は、急激に発達した低気圧
により、多くの海難事故が発生してい
ます。気象海象情報に留意し、安全運
航に努めましょう。

また、海の事件・事故の通報は、海
上保安庁緊急通報用電話番号「11
8」へお願いします。

※問い合わせ先

串木野海上保安部 交通課

☎0996 (32) 2362

鹿 児島県の最低賃金改正

最低賃金は、臨時、パートアルバイ
トなどすべての労働者に適用します。
使用者は労働者に対し、最低賃金額以
上の賃金を支払わなければなりません。
ただし、産業別最低賃金の対象業種
に該当する場合は、その産業別最低賃
金が適用されます。

※問い合わせ先 鹿児島労働局

最低賃金テレホンサービス

☎099 (223) 8881

【鹿児島県の最低賃金】

最低賃金名称		時間額
地域別 最低賃金	鹿児島県最低賃金	694円
産業別 最低賃金	百貨店、総合スーパー	694円
	自動車（新車）小売業	762円
	電子部品、デバイス、電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業（医療用計測製造業をのぞく。ただし、心電計製造業はふくむ。）	732円

有料広告

よね だ けい ご
弁護士 米 田 圭 吾 (鹿児島県弁護士会所属)

■ 出水法律事務所 ■

住所：出水市昭和町3-24
電話：0996-79-3535

相談時間 平日（月曜日～金曜日）
午前9時30分～午後5時まで

法的なアドバイスが必要なこんな時…

- ・相続や遺言について聞きたい
 - ・離婚をしたい
 - ・借金などで相談したい
 - ・経営が苦しい
 - ・会社・個人事業の顧問になってほしい
 - ・会社と従業員の問題で相談したい
- その他、幅広い分野を取り扱っています。
皆様がお困りのことについてお気軽に
ご相談ください。

※営業時間にご都合がつかない場合はご相談ください。



みんなのうた



《阿久根短歌会》

※送り仮名は歴史的仮名遣いを使用しています。

紅葉の城山を背に凜と立つ

久光公の像輝けり

締切りが明日に迫りてやる瀬なく

歌の火種を部屋中つつく

苦しみも悲しきことも除夜の音に

うすれて生きる煩惱の世を

今宵また春を忘れず咲く梅を

愛でつつ飲みほす宴楽しき

谷口久美子

有田イチエ

白濱 ノブ

飛松 保子

《阿久根俳句会》

「去年今年」

生かされて生きる平成去年今年

峡の川流れ変らぬ去年今年

幸も悲しみも抱き去年今年

老人の自覚あらたに去年今年

仮屋 貞二

川畑 京子

下蘭 良子

波留 淑子

《薩摩狂句 阿ん文旦会》

「日記」

日記帳 書つち準備たが 三日坊主

【唱】 晩酌か忘れんが ペンな忘るつでな

カレンダ い 日記帳代わい 書込だ婆

【唱】 太字の暦が 居間いつべ有つが

内田 辰丸

太田 土管

図書館へ行こう！

市立図書館／☎0996-72-0607

開館時間／午前9時～午後7時

『このミステリーがすごい！トップ20作品』

今年もこのミステリーがすごい！トップ20作品のランキングが発表されました。ランクインした20作品を揃え、カウンター横に特設コーナーを設置しています。この機会に人気のミステリー小説を楽しんでみませんか？



本に親しむつどいを開催！

■日時 2月21日(日)13:00～
■場所 市民会館大ホール
■内容 多読者表彰、読み聞かせ、本のフリーマーケットなど

新刊案内

●『はだれ雪』

葉室 麟(著)



扇 野藩に流罪となった幕府の目付役・永井勘解由。江戸城内で浅野内匠頭による刃傷事件が起き、浅野内匠頭は即日切腹。勘解由は浅野内匠頭の最期の言葉を聞いたというが…。

●『しない生活』

小池龍之介(著)



つ ながりすぎない、せかさない、比べない…。辛さから逃れようとして何か「する」のではなく、ただ内省により心を静める「しない」生活を、ブッダの言葉をひもときながらお稽古します…。

●『たんぼぼ団地』

重松 清(著)



僕 らの団地がなくなる前に、映画を撮ろう！少年ドラマ、ガリ版、初恋あの頃を信じる思いが奇跡を起こす。昭和の子どもたちの人生はやり直せる。

●『まんがで読む日本の古典』

学研教育出版(編)



小 学生から読める、勉強に役立つまんがで読む日本古典シリーズ。まんがを楽しく読むうちに時代背景や当時の文化を理解できる。万葉集、枕草子、竹取物語など全10巻。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。ご了承ください。

読者のお便り紹介

阿っくん



阿久根走ろう会の皆さん

■投稿していただいた方に抽選で「阿っくん」のキーホルダーをプレゼントします。
※なお、一度当選された方は、抽選対象から外れますので、ご了承ください。



私たちは、「阿久根走ろう会」といいます。「健康は家庭の幸福と社会に貢献する」をモットーに、今年で43回目の元旦走り初めを計18人で行いました。

今年は近年にない晴天に恵まれ、強い朝霜の中、午前6時30分に大曲地区を出発し、市街地4km圏内にある、八坂神社、護国神社、菅原神社、妙見神社の4か所の神社に皆で走って行き参拝しました。

走りきったメンバーたちは、とてもすがすがしい表情をしていて、新たな気持ちで今年をスタートしているようでした。

今年も頑張っていきます。

早朝の寒い中、お疲れ様でした。
今年も一年間健康で過ごされて、活躍されることを期待しますね。頑張ってください！

〈応募方法〉

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合もあります。また、他者を特定する情報は削除する場合があります。

〈応募先〉

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
「阿久根市役所総務課きいてよ！阿っくんコーナー」まで
E-mail:info@city.akune.kagoshima.jp
☎0996-73-1208（直通）



今月の題字

阿久根

折多小学校
6年
つつだ れいや
筒田 黎也くん

〈ひと言〉

●将来の夢に向かって

僕の夢は、医者になることです。

そのために関心を持ち、良いと思ったことは、積極的にチャレンジするようにしています。

小さな成功を積み重ねながら、夢に向かって努力していきたいと思います。

南九州西回り自動車道
芦北出水道路概要図



南九州西回り自動車道の
芦北出水道路のうち、芦北
インターチェンジ（IC）

南九州西回り自動車道
芦北IC・津奈木IC
2月27日開通

情報

津奈木IC間の約7.7kmが、2月27日、開通します。
なお、津奈木IC・水俣IC（仮称）間は平成30年度内の開通を目標にしており、交流人口の増加などに期待を寄せている方が多いようです。

人のうごき（1月31日現在）

		前月比
人口	21,882人	(-34)
男	10,260人	(-11)
女	11,622人	(-23)
世帯数	10,398世帯	(-16)
●出生	10人/●死亡	39人
●転入	30人/●転出	35人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

FRESH SMILE+
フレスマプラス

アケネの
元気者
モン

西目がんばるぞー!



西目ソフトボールスポーツ少年団の皆さん

今月の元気者は、『西目ソフトボールスポーツ少年団』の皆さんです。

団員は現在13人（男10人、女3人）で、全員西目小学校生です。日頃からお互いコミュニケーションがとれており、練習時でも昼休み時間の延長のような雰囲気できれいあいと活動しています。

監督の北川貴志さんは、「団員は3年生が多く、チーム力としてはまだまだといった感じですが、勝ち負けには特にこだわっていません。子どもたちの体力づくりや礼儀指導を重点的に行いながら、楽しくやっています。ここでの活動がきっかけで、西目地区が盛り上がり、くれればさらにいいですね。」と穏やかに話されました。

主将で投手の尾上幸陽君（6年）は、



「チームが強くなるように、みんなで一生懸命練習していきます。」と意気込みを話しました。

監督のほか父兄の方々も一緒になって熱心に指導されており、チーム一丸となって目標に向かって日々頑張っています。

【練習】

◇場所 西目地区集会施設

（雨天時は西目小学校体育館）

◇日時 火・木・土曜日午後5時～午後6時30分

（夏季は、午後7時まで）



阿久根市長旗九州選抜高等学校 駅伝競走大会

イベント



日時:3月13日(日)

女子 午前10時

男子 午前11時40分

会場:阿久根市陸上競技場

問い合わせ先

阿久根市体育協会

☎0996-73-4649

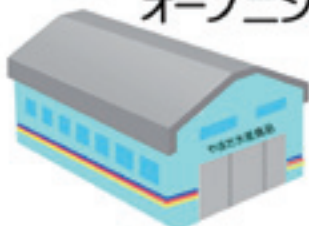
男子第26回・女子第23回阿久根市長旗九州選抜高校駅伝競走大会が開催されます。

九州各県から選抜された強豪校が、早春の阿久根路で競います。

有料広告

新工場稼働まであと2ヵ月・・・

オープニングスタッフ大募集!!



お問い合わせ先



有限会社やまた水産食品

鹿児島県阿久根市時海町11番地

TEL:0996-72-3031 FAX:0996-72-3035

阿久根市文化協会 第30回チャリティショー

来場者全員に
紅白餅プレゼント!

イベント



日時:3月6日(日)

午前10時

会場:市民会館大ホール

問い合わせ先

生涯学習課(市民会館)

☎0996-72-1051

阿久根市文化協会主催の第30回チャリティショーが開催されます。ステージでは、協会の会員による太鼓の演奏や踊り、民謡など日ごろの活動の成果が披露されます。

有料広告

Mobil モービル石油販売店

リニューアル
OPEN

店員給油の
お店です



有限会社 上脇石油

代表取締役社長 上松 めぐみ

鹿児島県阿久根市波留588-1

TEL(0996)73-1771